



小売のアーキテクチャ図

広告用コンテキストインテリジェンスのガイダンス



広告用コンテキストインテリジェンスのガイダンス: 小売のアーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

広告用のコンテキストインテリジェンス i

アーキテクチャ図 1

詳細情報 2

図の履歴 3

..... iv

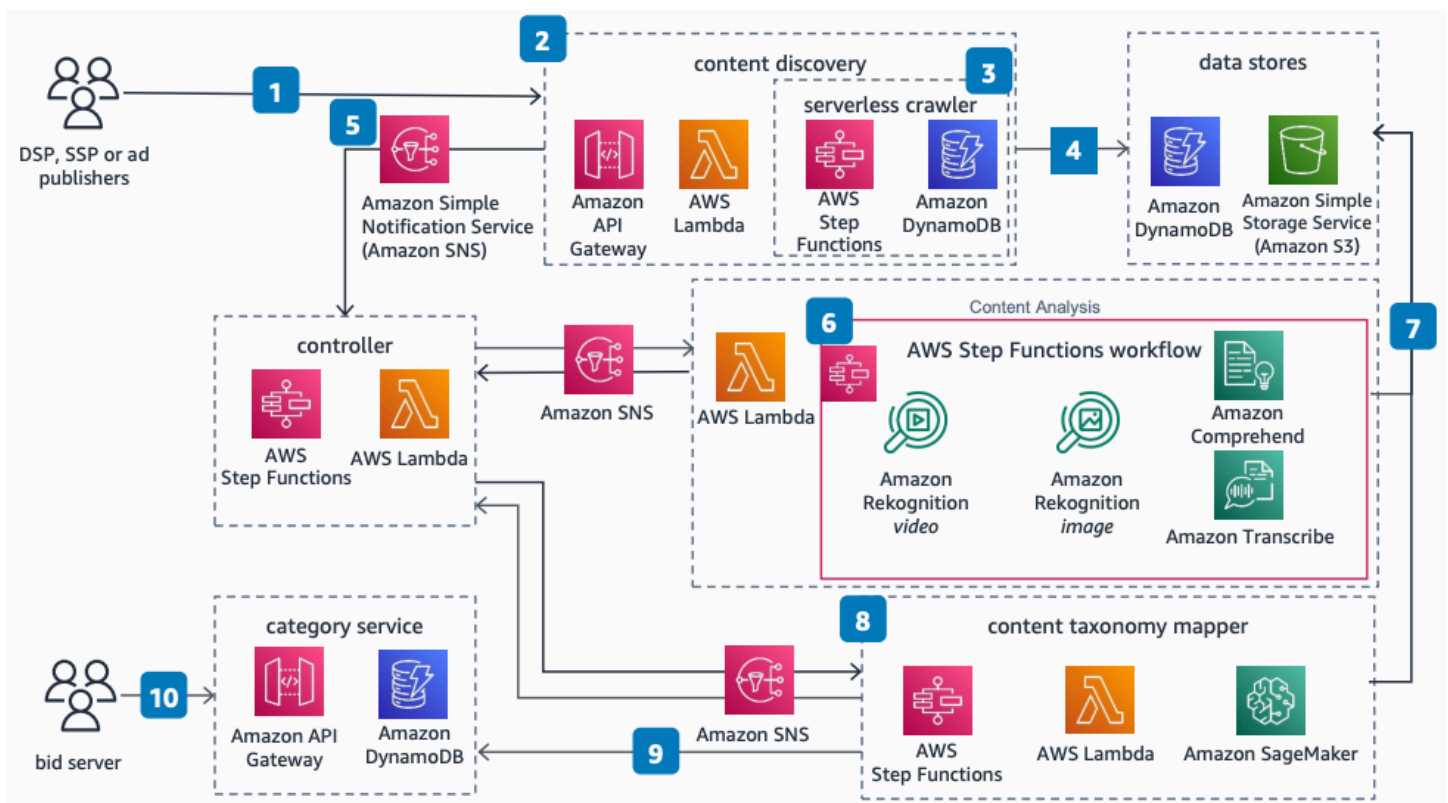
広告用コンテキストインテリジェンスのガイダンス

公開日: 2022 年 4 月 6 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャを使用すると、機械学習を使用してサードパーティーの Cookie なしでターゲットオーディエンスに到達するコンテキスト広告ソリューションを構築できます。コンテキスト広告は、ユーザーが消費するコンテンツに基づいて対象者に届きます。このソリューションは、スケールアップでコストが最適化されたイベント駆動型のサーバーレスアーキテクチャを使用します。

このアーキテクチャは、需要側のプラットフォーム (DSP)、広告パブリッシャー、供給側のプラットフォーム (SSP) がコンテキストインテリジェンスソリューションを構築するのに役立ちます。AWS AI および機械学習サービスを使用して関連するメタデータを抽出し、独自の分類または業界標準の分類にマッピングします。

アーキテクチャ図



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. DSP、SSP、または広告パブリッシャーは、[Amazon API Gateway](#) で API を呼び出してコンテンツ検出をトリガーします。API は、提供されたコンテンツからテキスト、画像、オーディオ、動画を取得します。
2. [サーバーレスクローラ](#) は、コンテンツの探索とダウンロードを調整する [AWS Step Functions](#) ために上に構築されています。[Amazon DynamoDB](#) はエフェメラル検出データを保存します。
3. クローラまたはコンテンツ管理システム API を使用してメディアタイプを抽出し、[Amazon S3](#) バケットに保存できます。
4. Amazon S3 は、分析のために利用可能なメタデータを含むコンテンツ (テキスト、画像、動画) を Amazon DynamoDB に保存します。
5. コンテンツ検出完了イベントは、AWS Step Functions、[AWS Lambda](#) および [Amazon SNS](#) 上に構築されたコントローラーオーケストレーションを開始します。
6. Amazon SNS イベントは、Amazon Comprehend、Amazon Rekognition、Amazon Transcribe を使用して AWS Lambda 関数を呼び出し、コンテンツ分析を開始します。
7. Amazon DynamoDB は、コンテンツ分析ワークフローのトピック、感情、オブジェクトラベルを保存します。
8. Contextual Intelligence Taxonomy Mapper (CITM) は、[Amazon SageMaker AI](#) にデプロイされた [Transformers \(BERT\) モデルからの双方向エンコーダー表現](#) を使用します。は、Amazon DynamoDB のメタデータを [IAB Content Taxonomy](#) などの業界標準の分類に CITM マッピングします。
9. AWS Lambda 関数はマッピングを取得し、カテゴリサービス内の Amazon DynamoDB に保存します。
10. 入札サーバーは、Amazon API Gateway 上に構築された API を呼び出して、Amazon DynamoDB からカテゴリを取得します。これにより、低レイテンシーでプログラムによる広告入札が通知されます。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 4 月 6 日

RSS サブスクリプション要件

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。